

市民協働課

1 市民活動の推進

(1) みきボランティアフェスタ 2020 の開催

多種多様なボランティア・市民活動団体が日頃の活動を広く市民に周知し、活動者同士が連携し協働によるまちづくりに取り組んでいくための機会づくりとして、三木市社会福祉協議会（ボランティア活動プラザみき）と共催実施した。リモート参加や動画配信を取り入れるほか、3 日間に分散して開催するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を実施した上で行った。

開催日 令和 2 年 11 月 13 日（金）～15 日（日）

開催場所 市民活動センター

内 容 ボランティア団体紹介展示、情報ひろば他

(2) まちづくりの集いの開催

少子高齢化や核家族化を背景にした自治会活動の直面する課題と今後の魅力ある自治会活動の促進を目的に、「みきボランティアフェスタ 2020」の一環として次のとおり開催した。新型コロナウイルス感染防止対策として、動画による生配信も行った。

開催日 令和 2 年 11 月 15 日（日）

開催場所 市民活動センター 大会議室

テ ー マ 「魅力ある自治会活動をめざして」～時代の変化とまちづくりの将来～

内 容 講演

講 師 嵯峨美術大学名誉教授 坂上 英彦氏

2 市民活動支援事業の推進

協働と参画のまちづくりの推進を図り、地域力を高めるとともに市民の福祉の増進に資することを目的に、公益的な活動を行う市民活動団体の募集を行い、その活動を支援する補助金交付を行った。また、令和 3 年度以降の市民活動に対する支援体制について、新たな支援制度の創設等に向けて庁内調整を進め、取りまとめの上周知を行った。

(1) 申請件数 127 件（経過措置 124 件、立上げ支援 3 件）

(2) 採択件数 127 件（経過措置 124 件、立上げ支援 3 件）

(3) 交付件数 81 件（経過措置 79 件、立上げ支援 2 件）

(4) 交付金額 3,654,000 円（経過措置 3,555,000 円、立上げ支援 99,000 円）

3 花火大会開催事業

人々が集いふれあう機会を提供し、また、元気で活力あるまち三木市を市内外にアピールすることを目的として開催される「みっきい夏まつり 2020」を主催する「みっきい夏まつり実行委員会」を支援した。

なお、令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となった。

4 市民活動センター

よりよい地域づくりのための市民の自主的・自立的な公益活動を支援するとともに、市民との協働のまちづくり及び市民相互の交流を促進するため、市民活動に関する相談や情報の提供など市民活動センターの効果的な運営に努めた。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4月9日から5月31日まで休館した。

(1) 利用状況（市民活動センター本館）

利用数 部屋	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	1	50	0	0	17	432	11	2,151	12	278	9	371	16	367
中会議室	0	0	0	0	16	278	13	205	10	280	20	280	27	362
研修室1	7	37	0	0	19	86	28	149	20	134	25	134	25	130
研修室2	1	2	0	0	15	67	12	82	12	70	12	73	15	84
視聴覚室	3	26	0	0	22	219	22	201	19	232	23	215	23	223
2F 会議室	3	31	0	0	11	126	19	177	13	90	26	234	24	230
市民交流室	-	0	-	0	-	410	-	728	-	675	-	694	-	650
2F 和室	2	6	0	0	4	10	7	28	8	15	16	43	18	48
託児室	0	0	0	0	0	0	1	11	0	0	2	14	1	5
多目的室	2	10	0	0	18	230	26	191	32	231	30	259	33	245
研修室3	2	13	0	0	13	56	11	48	11	48	11	45	15	73
囲碁将棋	0	0	0	0	15	234	30	697	30	737	29	777	30	835
事務所来場者	-	531	-	0	-	818	-	728	-	674	-	693	-	650
計	21	706	0	0	150	2,966	180	5,396	167	3,464	203	3,832	227	3,902

利用数 部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	24	972	21	1,047	8	250	6	212	17	539	142	6,669
中会議室	21	491	17	301	11	179	19	348	24	470	178	3,194
研修室1	23	133	21	121	15	97	16	80	25	151	224	1,252
研修室2	10	49	11	62	7	42	6	37	11	69	112	637
視聴覚室	20	176	19	174	16	127	10	97	24	231	201	1,921
2F 会議室	15	111	18	178	17	130	11	59	16	97	173	1,463
市民交流室	-	607	-	468	-	404	-	421	-	663	0	5,720
2F 和室	8	24	10	28	9	61	9	30	9	22	100	315
託児室	1	1	1	1	2	17	1	5	2	9	11	63
多目的室	24	175	25	198	16	135	16	129	27	240	249	2,043
研修室3	13	55	7	21	8	33	1	3	13	52	105	447
囲碁将棋	26	752	26	713	26	603	27	629	-	663	239	6,640
事務所来場者	-	607	-	468	-	403	-	421	-	0	-	5,993
計	185	4,153	176	3,780	135	2,481	122	2,471	168	3,206	1,734	36,357

(2) 利用状況（市民活動センター分館）

旧市民病院管理棟3階を改修し、平成27年10月から市民活動センター分館として活用を始めた。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4月9日から5月31日まで休館した。

利用数 部屋	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	1	25	0	0	0	0	24	416	19	643	21	335	24	413
中講座室	3	42	0	0	0	0	0	0	7	109	9	151	12	261
特別会議室	1	6	0	0	0	0	0	0	2	14	10	86	11	79
ミーティング ルーム①	0	0	0	0	0	0	4	41	1	5	0	0	1	5
ミーティング ルーム②	0	0	0	0	0	0	6	41	2	11	0	0	0	0
ミーティング ルーム③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミーティング ルーム④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミーティング ルーム⑤	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3	4	3	5
クッキングルーム	1	7	0	0	2	10	4	27	2	10	3	19	2	12
交流プラザ	6	118	0	0	14	138	33	414	29	830	25	316	31	436
計	13	199	0	0	16	148	71	939	63	1,624	71	911	84	1,211

利用数 部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	18	335	20	408	15	308	16	325	24	463	182	3,671
中講座室	12	209	10	131	10	150	13	142	9	114	85	1,309
特別会議室	11	64	16	43	5	24	8	46	19	148	83	510
ミーティング ルーム①	1	2	0	0	1	2	1	2	0	0	9	57
ミーティング ルーム②	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	10	66
ミーティング ルーム③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミーティング ルーム④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミーティング ルーム⑤	6	35	2	2	2	2	3	3	6	29	27	83
クッキングルーム	2	14	2	13	2	14	2	14	3	21	25	161
交流プラザ	26	380	27	618	26	439	26	408	36	508	279	4,605
計	78	1,053	77	1,215	61	939	69	940	97	1,283	700	10,462

5 国際交流・多文化共生

- (1) 市民の国際交流についての理解と関心を高め、外国人との相互理解と国際協力を促進することにより、世界にひらかれた心豊かな地域社会の育成を図る三木市国際交流協会を支援した。

補助金額 6,940,000 円

国際交流協会において実施した主な事業

- ・国際理解講座（2回）
- ・ことばの教室（外国語 10 クラス、日本語 1 クラス）
- ・ぐるっとワールド in Miki
- ・外国人のための生活相談（件数：570 件 5 月以降は下記、外国人住民相談窓口と統合）
- ・通訳、翻訳協力（7 回）

- (2) 市委託事業

ア 姉妹都市交流事業

豪州ニューサウスウェールズ州フェデレーション市との姉妹都市交流の訪問団派遣は、国の新型コロナウイルス感染症に関する渡航自粛の要請を受け、令和 3 年度に延期した。

その後、フェデレーション市と協議し、メッセージムービーの交換により両市の青少年の意識啓発と市民の友好を深める取組を進めた。

イ 多文化共生社会のための基盤づくり事業

- ・外国人のための日本語教室の開催 2 会場（教育センター、自由が丘公民館）
- ・日本語ボランティアの育成 養成講座（2 回）
- ・外国人のための生活情報誌「まえむきに」の改訂版作成

- (3) 多文化共生事業

外国人住民の増加に伴い、お互いの言語や習慣の違いから地域住民との摩擦や様々な生活上の問題が生じている。すべての住民が多文化共生社会の理念を十分に理解し、それぞれが地域の一員として共に認め合い、お互いに力を合わせながら暮らせるまちづくりを推進した。

ア 多文化共生に向けた意識啓発

- ・職員研修として「多文化共生理解講座」を実施した。「やさしい日本語研修」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。
- ・「まちづくりの集い」において、「多文化共生理解講座」を開催し、多文化共生の重要性について住民に啓発した。

イ 多文化共生社会のための基盤づくり事業

多言語による情報提供など、行政サービスが受けやすい環境整備を推進した。

- ・外国人国籍別人数調査（12 回）
- ・外国人在留資格別人数調査（2 回）
- ・各種行政情報の翻訳業務

ウ 外国人住民相談窓口の開設

外国人住民の相談ニーズに応えるため、国際交流プラザに一元的相談窓口を 5 月 1 日に開設し、各種行政手続や日常生活、在留資格等に関する相談に対応した。

- ・相談件数 547 件（5 月～）

6 集会所等整備補助事業

地域住民のコミュニティ活動の拠点や1次避難所等の防災拠点として集会所等を整備した自治会に対して、三木市集会所等整備補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数 8 件
補助金額 5,447,000 円

区 分	地 区	自 治 会 名	補助金額 (円)
改 築	三 木	宮 前	1,025,000
改 築	三 木	ローレルハイツ三木	1,729,000
改 築	緑が丘	緑が丘町西4丁目・5丁目	1,019,000
改 築	青 山	青山1丁目	536,000
改 築	吉 川	みなぎ台中	356,000
改 築	吉 川	上 中	481,000
改 築	吉 川	有 安	101,000
公園整備	口吉川	大 島	200,000

7 掲示板設置費補助事業

市及び住民相互の広報活動のために、掲示板を設置及び改修した自治会に対して、三木市掲示板設置費補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数 4 件
補助金額 229,000 円

区 分	地 区	自 治 会 名	補助金額 (円)
新 設	緑が丘	緑が丘町西4丁目・5丁目	100,000
建 替	細 川	上 南	50,000
建 替	自由が丘	東自由が丘1丁目	41,000
改 修	青 山	青山4丁目	38,000

8 市政懇談会

市民の意見や提言を市政に反映させ、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進めるための意見交換の場として市政懇談会を実施した。

日 程	時 間	地 区	場 所
9月16日(水)	午後7時30分～	口吉川地区	口吉川町公民館
9月23日(水)	午後7時30分～	三木南地区	三木南交流センター
10月16日(金)	午後7時～	志染地区	志染町公民館
10月25日(日)	午後6時～	別所地区	別所町公民館
10月30日(金)	午後7時～	三木地区	中央公民館
11月1日(日)	午後3時～	緑が丘地区	緑が丘町公民館
11月14日(土)	午後7時～	吉川地区	山田錦の館
11月22日(日)	午後5時～	青山地区	青山公民館
11月27日(金)	午後7時～	細川地区	細川町公民館
11月28日(土)	午後7時～	自由が丘地区	自由が丘公民館

9 区長協議会

(1) 三木市区長協議会連合会

各地区区長協議会相互の連絡調整を保持し、各関係機関との連携を図り、連合会の円滑な運営と豊かな地域づくりに資するため、区長協議会連合会活動の支援を行った。

(2) 各地区区長協議会

各单位自治会相互の連絡協調と親睦を図り、地域社会の繁栄と地域住民の福祉増進に資するため、必要に応じて各地区区長協議会活動の支援を行った。

10 顕彰事業

市の礎を築いた偉業をたたえ、広く市民に周知するため、偉人の遺徳を顕彰するイベントを開催する団体を支援した。

(1) 別所公奉賛会の取組

ア 別所公春まつり

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、全事業中止

イ 祥月命日法要

開催日 令和3年1月17日（日）

開催場所 雲龍寺

内 容 法要

(2) 三木義民顕彰会の取組

ア 義民顕彰会常任委員会

開催日 令和2年6月18日（木）

開催場所 市役所 2階 入札室

内 容 事業報告、決算、事業計画、予算

イ 夏の義民祭

開催日 令和2年7月18日（土）

開催場所 本要寺

内 容 法要、古文書虫干し

ウ 冬の義民祭

開催日 令和2年12月8日（火）

開催場所 本長寺

内 容 法要

11 地縁による団体の認可

地縁による団体が不動産又は不動産に関する権利等を保有するために法人格を得る認可について、地方自治法に基づき事務処理を行った。

(1) 認可地縁団体数 33 団体（令和3年3月31日現在）

(2) 認可申請等の事務処理件数

種 類	件 数
認可申請	0
規約変更認可申請	2
告示事項変更届出	18
印鑑登録申請	1
印鑑登録証明書交付申請	4
地縁団体の証明書交付請求	15

12 市民協議会・地域まちづくり交付金

地域のさまざまな課題の解決や住み良いまちづくりに向けて、地域のことは地域で考え、住民自ら行動していく組織づくりに向けて市民協議会の設立を支援し、平成 23 年度末には市内 10 地区すべてにおいて市民協議会が設立されている。

活き活きとした地域づくりを実践している市民協議会に対して地域まちづくり交付金を交付した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各地区の活動については延期や規模縮小、中止を余儀なくされた。

市民協議会設立状況及び地域まちづくり交付金交付状況

地区名	名 称	設立日	交付金額（円）
三 木	三木地区ふれあい交流事業推進委員会	平成 23 年 3 月 16 日	600,858
三 木 南	三木南ふれあいプロジェクト	平成 22 年 10 月 1 日	205,000
別 所	別所まちづくり協議会	平成 21 年 4 月 1 日	412,760
志 染	志染ふれあい委員会	平成 21 年 3 月 26 日	414,000
細 川	細川町豊かな町づくり推進協議会	平成 21 年 2 月 19 日	266,602
口 吉 川	口吉川ふれあいまちづくり協議会	平成 21 年 11 月 2 日	299,218
緑 が 丘	三木市緑が丘町まちづくり協議会	平成 21 年 4 月 18 日	701,000
自由が丘	自由が丘市民協議会	平成 23 年 4 月 1 日	302,515
青 山	青山まちづくり協議会	平成 24 年 3 月 31 日	222,404
吉 川	吉川町まちづくり協議会	平成 22 年 3 月 25 日	860,000
計	10 団体		4,284,357

13 まちづくりに関するその他助成

(1) 三木城下町まちづくり協議会

三木市街づくり助成要綱に基づき、住民による「まちづくり活動」を支援した。

ア 団 体 名 三木城下町まちづくり協議会

イ 支援内容 活動助成金額 396,600 円

ウ 活動内容 ・まちづくり協議会ニュースの発行

・歴史・文化部会

暖簾事業 歴史学習会

・自然・都市環境部会

養蜂事業 まちかど緑化事業

(2) 三木さんさんまつり

緑が丘町及びこれに隣接する地域の住民が主体となり、地域の活性化とまちづくりへの参画意識の向上を図るとともに、市内外の人々のふれあいと交流の拡大を目的として「三木さんさんまつり」を実施する「三木さんさんまつり実行委員会」に対し、補助金を交付している。

なお、令和 2 年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となった。

14 さんさんギャラリー オアシス

緑が丘地域のまちづくり支援と併せて、市民活動やまちづくりの拠点としての機能を拡充する観点から、緑が丘サンロード商店街に所在する市民ギャラリーである「さんさんギャラリー オアシス」の運営を支援した。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4月9日から5月31日まで休館した。

(1) 来館者数

(単位：人)

月	令和2年度	令和元年度	前年比	月	令和2年度	令和元年度	前年比
4月	207	698	△491	10月	696	1,192	△496
5月	0	714	△714	11月	573	834	△261
6月	333	499	△166	12月	316	494	△178
7月	486	433	53	1月	355	294	61
8月	539	387	152	2月	578	761	△183
9月	377	645	△268	3月	723	492	231
計					5,183	7,443	△2,260

(2) 地区別使用状況

(単位：人(団体))

地区名	令和2年度	令和元年度	前年比	地区名	令和2年度	令和元年度	前年比
三木	0	0	0	緑が丘	14	12	2
三木南	0	0	0	自由が丘	3	4	△1
別所	0	0	0	青山	2	5	△3
志染	0	1	△1	吉川	0	0	0
細川	0	1	△1	その他	1	2	△1
口吉川	0	0	0	市外	3	2	1
計					23	27	△4

(注) 「その他」欄には、市、公民館、学校等による使用分を計上

15 生涯活躍のまち構想の推進

多世代交流による生涯活躍のまちづくりを推進するため、事業の推進主体である一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の運営を支援した。また、地域再生計画の最終年度であることから、緑が丘地区での実証事業の検証を行った。令和3年度以降の他地域への事業展開に伴い、事務所を市役所内に移転することとし、令和3年3月をもって緑が丘事業部を閉鎖した。

補助金交付額 9,242,016 円

一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の取組

(1) 実証事業の実施

民間事業者や地域住民との連携により次のとおり実証事業を実施した。民間事業者が住民の生活を豊かにするサービスやモノを提案し、地域住民のニーズやアイデアを聴きながら、事業化に向けた研究を行った。

ア 健康ステーション事業

血圧や体組成、運動機能などの測定及びデータの蓄積により健康状態を見える化し、利用者の健康意識のさらなる向上をめざす。健康ステーションについては会員制とし、健幸クラブに登録いただき、継続的な利用を促す。また、保健師や栄養士などによる相談・指導も行うことで、その効果を高める。なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業を休止した。

健幸クラブ会員数 195 人

イ クラウドワーキングの推進

子育て中の方や高齢者、障害のある方など、それぞれのライフスタイルに応じた働き方ができる環境を整備することで、多様な方が社会とつながり、いきいきと暮らせるまちをめざし、クラウドワーキングを推進した。仕事の受注やワーカー（働き手）の管理及び指導などを行うディレクターを置き、ワーカーのチームを組織するなどさまざまな人が働きやすい仕組みづくりを進めた。

(ア) ワーカー数 38 人

(イ) ワーカーチーム受注額 2,928,943 円

(2) サテライトの運営

サテライトにおいて、住民のニーズに基づく取組や地域課題の解決のための取組として、健康寿命の延伸や住民の交流促進を図ることを目的に、健康ステーション事業の実施のほか、交流スペースとしての活用や各種講座、イベント等を実施してきた。なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言発令中は各種講座やイベント等を休止し、解除後は手紙絵サークルや椅子ヨガ教室のみ開催した。

サテライト利用者数 2,896 人

(3) 緑が丘運営協議会の運営

地域住民の意見・ニーズを的確に事業に反映させるため、推進機構が緑が丘運営協議会を設置し、定期的に協議、意見交換を行った。

ア メンバー

緑が丘町まちづくり協議会、緑が丘町老人クラブ連合会、緑が丘町子ども会育成会、緑が丘青山民生委員児童委員協議会、サンロード商店街振興組合の5団体から3人ずつ選出し、計15人で組織する。

イ 開催状況

令和2年度は2回開催した。内容については、推進機構が実施する事業について地域住民の意見やニーズを聴くとともに、地域課題の解消に向けた取組や推進機構の事業への参画について意見交換を行い、住民主体による地域課題の解決に向けた取組を推進した。